



# 全国学力・学習状況調査から見る みしまの子どもたち

小学校6年生と中学校3年生を対象に、全国的に児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の改善を図る「全国学力・学習状況調査」。調査結果から見える「みしまの子どもたち」の状況をお伝えします。

- 実施日・対象 4月22日・市内すべての小学校6年生と中学校3年生
- 調査内容 教科に関する調査（国語、算数・数学）・生活習慣や学習環境などに関する質問紙調査

問合せ 学校教育課（☎983-2671）

## 教科（国語、算数・数学）の学力

三島市は小中学校すべての教科で、全国・県の平均正答率を上回る結果となりました。

全国・県平均正答率との比較

- \*\*\*\*\*：+8.1～10ポイント高い
- \*\*\*\*：+6.1～8ポイント高い
- \*\*\*：+4.1～6ポイント高い
- \*\*：+2.1～4ポイント高い
- \*：+0.1～2ポイント高い

		教科	全国平均との比較	県平均との比較	概要
小学校	国語	A	**	**	全国、県より高い
		B	**	*	全国より高く、県よりやや高い
	算数	A	**	*	全国より高く、県よりやや高い
		B	*	*	全国、県よりやや高い
中学校	国語	A	**	*	全国より高く、県よりやや高い
		B	***	**	全国よりかなり高く、県より高い
	数学	A	*****	*****	全国より極めて高く、県よりかなり高い
		B	*****	*****	全国より極めて高く、県よりかなり高い

## 生活や学習の状況（みしまっ子の特徴）

学習や生活に関する質問紙調査からは、全国や県と比較して、次のようなことがわかりました。

### ○こんな子どもが多い

- ・学校に行くのが楽しいと思う子どもの割合が高い。
- ・先生は自分のよいところを認めてくれている子どもの割合が高い。
- ・家で学校の宿題をしている子どもの割合が高い。
- ・読書が好きな子どもの割合が高い。

### △こんな傾向も表れています

- ・家で学校の授業の復習をしている子どもの割合が低い。
- ・長時間テレビゲームをしている児童の割合が高い。



今後、今回の調査結果を各学校における指導の充実や学習状況の改善に役立てていきます。

子どもの送迎や一時預かりで、子育てをサポートしませんか

## ファミリー・サポート・センターまかせて会員を募集します

ファミリー・サポート・センターとは、子育ての応援をしたい人（まかせて会員）と子育てを応援してほしい人（おねがい会員）が事前に会員登録し、子育てを助け合う有償のボランティア制度です。右表の講習会（全9回）を修了後、サポート活動ができます。

**対象** 市内在住で、「子どもが好き」「子育てを支援したい」という思いがある人

**活動内容** ●保護者に代わって保育園、幼稚園、学校、児童クラブ、習い事などの送迎●出産前後の上の子の育児サポート●保護者が用事や外出の際の子どもの預かりなど

**ところ** 市民活動センター会議室（本町タワービル4階）

**申込み・問合せ** 11月4日(火)までにファミリー・サポート・センター事務局（本町子育て支援センター内☎983-2835）へ。

### 平成26年度第2次まかせて会員養成講習会日程

回	とき	時間	講習内容
1	11月13日(木)	9:30~11:30	ファミサポ説明会
2	11月14日(金)	9:30~12:30	救急法
3		13:30~15:30	保育の心
4	11月17日(月)	9:30~11:30	子どもの心理
5		12:30~14:30	子どもの安全と事故
6	11月18日(火)	9:30~11:30	子どもの病気と看護
7	11月20日(木)	9:30~11:30	発達と障がいについて
8		12:30~14:30	子どもの世話と遊び
9	11月21日(金)	9:30~11:30	子どもの栄養と食生活

※託児が必要な人は、早めに申し込んでください。

お子さんの発達の不安や悩みについて、一緒に考えてみませんか

## 療育支援室にご相談ください



療育支援室は錦田こども園の敷地にあり、発達や成長に関して配慮が必要な就学前のお子さん、その保護者を対象に、相談や親子教室（たんぼぼ教室）の開催、幼稚園・保育園への訪問支援、支援者対象の研修会などを行っています。

### お子さんの気になる様子はありませんか？

- 決まった予定や方法を変えることを極端に嫌がる
- マイペースで人との関わりが乏しい
- 幼稚園や保育園で、友達とうまく関われない
- 大きな音や特定の音に敏感である
- 動き回って、落ち着かない
- わけもなく泣きだす、パニックになる など

### 一番悩み、困っているのは子ども本人

子育ての不安や悩みをひとりで抱え込まずに、ご相談ください。

周囲の正しい理解と支援があれば、安心して自分の持てる力を発揮できる子ども達がたくさんいます。

療育支援室には、各分野の専門職をはじめ、子育て経験豊富なスタッフが配置されています。子どもたちの発達のために、今必要な関わりを、保護者と一緒に考えていきます。

**問合せ** 療育支援室（谷田271-1 錦田こども園内 ☎975-1588）



▲ぼぼんちゃんファミリー（療育支援室マスコット）